

# 「本」をめぐる 博図公連携

平成30年度千葉県博図公連携事業シンポジウム

2019. (FRI) **2.1** **参加無料**  
定員200名 先着順

「本」は博物館・図書館・公民館にとって常に身近にある「資料」であり、博図公と利用者をつなぐツールです。

博物館における貴重書をはじめとした書物の展示、図書館や公民館における「おすすめ図書」など本の展示。博図公それぞれが、「本」の展示を手がけています。

このシンポジウムでは、本を展示する先進的な取り組みから、本を切り口とした博図公の連携などの事例を紹介し、意見交換を行い、「本」を切り口に博図公の連携のありかた、可能性について考えます。

## 開催プログラム

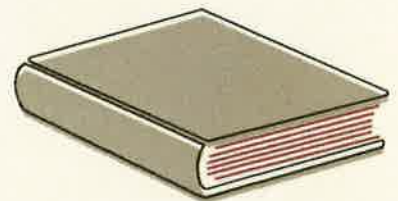
- 13:00~ **あいさつ** 千葉県博図公連携事業実行委員会委員長  
千葉県立中央博物館長 萩原恭一
- 13:10~ **趣旨説明** 千葉県立中央博物館 自然誌・歴史研究部長 斉藤明子
- 13:20~ **報告1 千葉県博図公連携事業の紹介**
  1. 巡回展示「写真でつづる千葉県と鉄道」から生まれた連携  
千葉県立中央博物館 島立理子  
千葉県立中央図書館 中野晶子
  2. 八千代市内における博図公連携の実践  
八千代市立郷土博物館 常松成人
- 13:50~ **報告2 図書館って何だろう？本の展示って何だろう？**  
～ネット時代に日比谷図書文化館の事例を中心に考える～  
千代田区立日比谷図書文化館 樋口万季氏
- 14:30~ **休憩**
- 14:40~ **報告3 書籍の展示 一魅せると安全性の両立**  
東洋文庫ミュージアム 篠木由喜氏
- 15:15~ **報告4 絵本がひらく、博物館の楽しみかた**  
～「えほん meets 博物館」の実践事例から～  
独立行政法人国立科学博物館 連携推進・学習センター 小川達也氏
- 15:50~ **休憩**
- 16:05~ **パネルディスカッション**  
パネラー 樋口万季氏 篠木由喜氏 小川達也氏  
コーディネーター 安宅仁志（千葉県立中央図書館 副館長）



会場：千葉市生涯学習センター  
〒260-0045 千葉県千葉市中央区弁天3丁目7-7

### 【アクセス】

- JR「千葉」駅東口、または北口から徒歩8分
  - 千葉モノレール「千葉公園」駅から徒歩5分
- ※有料駐車場はありますが、できるだけ公共交通機関をご利用ください。



## 参加申し込み書

以下の事項をご記入の上、FAXで**1月29日**までに申し込み先へご送付ください。  
(複数人でお申し込みの場合は、以下の項目を記載した別用紙をご送付いただいで構いません。)

ふりがな <b>お名前</b>	
<b>ご所属</b>	
<b>ご連絡先</b>	

申し込み先  
問い合わせ先

千葉県博図公連携事業実行委員会事務局

〒260-8682 千葉市中央区青葉町 955-2 千葉県立中央博物館

TEL: **043-265-3111** FAX: **043-266-2481**